

# 安全データシート

## 1. 化学品および会社情報

品名：フクビ・ボンド・浴室水廻り用

会社：フクビ 化学工業株式会社

担当：マネジメントシステム部

住所：福井県福井市三十八社町 33-66 〒918-8585

電話：0776-38-8031 FAX：0776-38-8404

作成：2014年2月13日 改定：2020年1月15日

## 2. 危険有害性の要約

### <GHS分類>

物理化学的危険性：いずれの項目も、区分外、分類対象外、または分類できない。

健康に対する有害性：

皮膚腐食性または刺激性：区分 2

眼に対する重篤な損傷性または眼刺激性：区分 2A

呼吸器感作性：区分 1

皮膚感作性：区分 1

その他の項目は、区分外、分類対象外、または分類できない。

環境に対する有害性：

水生環境有害性（急性）：区分 3

水生環境有害性（長期間）：区分 3

オゾン層への有害性：分類できない。

### <GHSラベル要素>

絵表示：健康有害性 / 感嘆符

注意喚起語：危険

危険有害性情報：

[H315] 皮膚刺激。

[H319] 強い眼刺激。

[H334] 吸入するとアレルギー、ぜん息、または呼吸困難を起こすおそれ。

[H317] アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

[H402] 水生生物に有害。

[H412] 長期継続的影響により水生生物に有害

### <注意書き>

安全対策：

[P261] 粉じん、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避ける。

[P264] 取り扱い後は手をよく洗う。

[P272] 汚染された作業衣は作業場から出さない。

[P273] 環境への放出を避ける。

[P280] 保護手袋、衣類、保護眼鏡を着用する。

応急措置：

[P302+P352] 皮膚に付着した場合、多量の水と石けんで洗う。

[P305+P351+P338] 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズ<sup>®</sup>を着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。

[P321] 特別処置が必要であり、『4. 応急処置』の項を参照する。

[P333+P313] 皮膚刺激または発疹が生じた場合、医師の診察、手当を受ける。

[P337+P313] 眼の刺激が続く場合、医師の診察、手当を受ける。

[P342+P311] 呼吸に関する症状が出た場合、医師に連絡する。

[P362+P364] 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯する。

廃棄：

[P501] 内容物や容器を廃棄する場合は、法令、条例に従って廃棄する。

### 3. 組成および成分情報

化学品または混合物の区別：混合物

化学名：一成分形変成シリコン・エボ<sup>®</sup>キシ樹脂系接着剤

成分および含有量：

変成シリコン・エボ<sup>®</sup>キシ樹脂等 30 - 40 %

(内) 液状ビ<sup>®</sup>スフェノールA型エボ<sup>®</sup>キシ樹脂 (CAS 25068-38-6) 1 - 5 %

無機充てん剤 50 - 70 %

(内) シリカ (CAS 112926-00-8) 0.1-1 %

ジアルキルスズ<sup>®</sup>化合物 0.1 - 0.5 %

### 4. 応急処置

眼に入った場合：

直ちに清浄水で15分以上洗浄する。医師の診察、手当を受ける。

皮膚に付着した場合：

付着物を布で拭き取る。水と石けんで付着した部分を洗う。

外観の変化や痛みがある場合には医師の診察、手当を受ける。

吸入した場合：

新鮮な空気の場所に移し、安静、保温に努める。医師の診察、手当を受ける。

飲み込んだ場合：

直ちに医師の診察、手当を受ける。

### 5. 火災時の措置

消火剤：二酸化炭素、泡、粉末、乾燥砂。

使ってはならない消火剤：特になし。

特有の危険有害性：特になし。

特有の消火方法：

適切な保護具を着用する。

保護衣の着用のほか、状況により不浸透性手袋、有機ガス用防毒マスク等の保護具を着用する。

可燃性のものを速やかに周囲から取り除く。

火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して風上から消火する。

消火剤により風上より消火する。

消火を行う者の保護：消火者は必ず適切な保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急措置：

保護眼鏡、保護手袋、防毒マスク等を着用して作業する。

環境に対する注意事項：

漏出した場所の周辺にはロープ等を張り、人の立ち入りを禁止する。

付近の着火源を取り除き、消火器材を準備する。

多量の場合には、流路を盛土などで囲って流出を防止する。

回収、中和：

少量の場合は紙、布、砂などに吸収させ、フタ付きの器等に回収する。

多量の場合は火花の出ないシャベル等で空容器等にすくい取る。

滑りやすくなるため、注意して適切な方法で除去する。

自然発熱が起こる場合がある。除去作業に使用したケンス、砂などは適切な方法で廃棄する。

流出、その他の事故が発生した時は、警察署、消防署等の関係機関に連絡する。

## 7. 取り扱いおよび保管上の注意

取り扱い：

皮膚に触れないように保護手袋、眼に入らないように保護眼鏡などの保護具を着用する。

取り扱いの後は手をよく洗う。

火気厳禁で取り扱う。

保管：

容器は破損、腐食、割れ等のないものを使用する。

直射日光を避け、容器を密閉し、冷暗所に保管する。

## 8. ばく露防止および保護措置

管理濃度、許容濃度：設定されていない。

設備対策：蒸気やミストが発生する場合には、換気装置を設ける。

保護具：

呼吸用保護具：防塵マスク、有機ガス用防毒マスク。

目の保護具：保護メガネ、ゴーグル。

皮膚の保護具：長袖作業衣。

手の保護具：ゴム手袋ほか、不浸透性の手袋。

## 9. 物理的および化学的性質

外観：白色パテ状。

臭い：わずかにあり。

比重：1.5

溶解性：水に不溶。

## 10. 安定性および反応性

安定性：通常の取り扱い条件では安定。

反応性：通常の取り扱い条件では危険な反応はなし。

避けるべき条件：高温、火気、スパーク。

混触危険物質：酸、アルカリ、酸化剤。

危険有害な分解生成物：特になし。

## 11. 有害性情報

急性毒性：10,000～11,400 mg/kg (LD50/ラット) ビスフェノールA型エボキシ樹脂

皮膚刺激/腐食性：区分2 皮膚刺激

眼に対する重篤な損傷・刺激性：区分2A 強い眼刺激

呼吸器感作性：区分1 吸入するとアレルギー、ぜん息、または呼吸困難を起こすおそれ。

皮膚感作性：区分1 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

## 12. 環境影響情報

水生環境有害性（急性）：区分3 水生生物に有害。

水生環境有害性（長期間）：区分3 長期的影響により水生生物に有害。

移動性：製品として知見なし。

## 13. 廃棄上の注意

廃掃法、および地域の条例等に従い処理する。

内容物や容器は許可を受けた業者に処理を委託する。

## 14. 輸送上の注意

国連分類および国連番号：非該当。

「7. 取り扱いおよび保管上の注意」の項に記載による。その他、消防法、船舶安全法等の法令に定めるところに従う。

容器に漏れのない事を確かめ、転倒、落下、破損がないように積み、荷崩れの防止を行う。

## 15. 適用法令

消防法：指定可燃物 可燃性固体類

毒物劇物取締法：該当しない。

労働安全衛生法：令別表第九（シリカ、スズ及びその化合物）

化学物質管理促進法：該当しない。

## 16. その他の情報

ホルムアルデヒド基準（日本接着剤工業会）：JAIA 011187 F☆☆☆☆

4VOC 放散速度基準（日本接着剤工業会）：JAIA 505024 4VOC 基準適合

参考資料：

- 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム

・ 化学工業日報社 15307 の化学商品

本書の記載内容は現時点での入手できる資料、情報、データに基づいて作成していますが、法令の改正や新しい知見により改定することがあります。本品の使用にあたっては、使用者の責任において適切な安全対策を実施したうえで、使用してください。本書は情報を提示するもので、安全や品質を保証するものではありません。